

《No.2025-35》2025年8月31日(日) 三位一体主日  
主日礼拝

司式／説教小野寺泉牧師  
奏樂者狭間希望

【招き】

前 奏(讚美歌 245・1 節)  
招 詞 詩編 121 編 1～8 節  
讚 美 歌 7 番 起立  
罪の告白と赦し 詩編 38 編 起立  
讚 美 歌 353 番 起立

【み言葉】

聖 書  
出エジプト記 20 章 1～21 節(旧約 p. 126)  
マタイによる福音書 22 章 34～40 節(新約. 44)

祈 り  
讚 美 歌 436 番 起立  
説 教 「健やかな交わりに導く神」  
祈 り  
讚 美 歌 390 番 起立

【感謝】

信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白  
献 金 宮川美加委員  
主の祈  
頌 栄 24 番 起立

【派遣】

派 遣  
祝 福(讚美歌 40・6)  
後 奏(讚美歌 II 259) 着席

◇報告田畑有希子委員 ◇受付杉山綾子委員

~~~~~  
《次週主日礼拝 2025年9月7日(日)三位一体主日》

◆聖書 イザヤ書 53 章 9～10 節  
ヨハネによる福音書 19 章 38～42 節  
◆説教「死の終わりと命の始まり」  
◆罪の告白:詩編 51 編 讚美歌 11, 351, 530, 518, 78, 24  
◆報告宮川美加委員 奏樂宮川美加委員 献金田畑有希子委員 受付杉山綾子委員

【本日の集会】

◇礼拝前祈祷会 10:00 於一階集会室

【今週の集会】

◇聖書を学び祈る会 9月3日(水)昼 1:30、夕 7:00  
サムエル記下 10 章 1～19 節  
※オルガニストが複数、与えられるように祈りましよう。  
※闘病生活をしている方々を覚えて祈りましょう。  
◇定期委員会 9月6日(土)

【諸報告】

1. 教会暦では 6月15日(日)から三位一体主日で、11月30日のアドヴェントまで続きます。
2. 9月14日(日)は、美深伝道所の応援のため、委員が説教原稿を代読して礼拝を守ります。

【中会・大会、その他】

1. 9月15～16日(月・火)中会伝道協議会
2. 9月27日～28日(土・日)中会伝道局問安  
問安使森下一彦(中会議長、発寒教会牧師)  
9月27日(土)午後3時、委員会との懇談。  
9月28日(日)主日礼拝後、教会員との懇談。
3. 9月29日～30日(月・火)地区教職者会  
日程が変更となりました。

◇美瑛伝道所◇

本日:主日礼拝 31日(日)15:00 在室日 4日(木)  
先週:主日礼拝日 24日(日)男 2 女 1 計 3 名  
在室日 28日(木)休会  
※9月2日(火)嵯城家記念会

【先週の集会】

主日礼拝 24日(日)男 2 女 7 計 9 名(女兒 2 名)  
聖書を学び祈る会 27日(水)昼男 2 女 0 計 2 名夕男 1 女 1 計 2 名

【先週の説教要旨】

安息日を心に留め、これを聖別せよ。六日の間働いて、何であれあなたの仕事をし、7日目は、あなたの神、主の安息日であるから、いかなる仕事もしてはならない。・・・六日の間に主は天と地と海とそこにあるすべてのものを造り、7日目に休まれたから、主は安息日を祝福して聖別されたのである。  
あなたの父母を敬え。そうすればあなたは、あなたの神、主が与えられる土地に長く生きることができる。

(旧約聖書出エジプト記 20 章 8～12 節)

◆十戒の第四戒めと第五戒めは、救いの神といかに交わりをもつかを語っています。第四戒は、安息日を守って、神と共に休むことを告げていますから、時間にける神との交わりです。第五戒めは、神とその救いをおしえる父母を敬うことによって、彼らの土地を相続して生きることになりますから、空間における神との交わりということが出来ます。◆こうした御言葉は、わたしたちに三つのインパクトを与えています。第一に、神との交わりのやり方も、神御自身が示してくださいるのであって、人間の考える宗教儀式と違うということです。わたしたちは神によって救われたなら、神に向かって感謝し、その方との交わりに生きようようにされますが、その具体的なやり方も神が教えてくださっています。第二に、神は、安息日を守るようにと命じています。安息とは休みのことです。ですから神は、休むことを命じておられるのです。そうやって人間の時間の中に、御自分との交わりの時を刻み込み、わたしたちが神の憩いにあずかって真の休みを与えたのです。この時、わたしたちは神の創造の御業の完成を先取的に展望し、感謝をささげます。第三に父母を敬えと命じています。それは、神が父母を用いてあなたという命を創造したからですが、それだけではありません。聖書において父母は、神とその救いの御業を子供たちに語って教えます。そこに親の親たる尊厳があるのです。だからこの戒めは、親孝行の勧めではありません。またこの戒めは、「親ガチャ」のような発想を不要とします。病気の親であっても、その親が神について伝えるなら、尊敬すべき親なのです。そのようにして親を敬うことをとおして神を敬うことを知り、そこに生きることで自分の世界が出来るのです。

## 平和を求める祈り

### 平和の器

主よ、わたしをあなたの平和の器とし、  
憎しみしかないところに  
愛の種子をまかせてください。

痛みしかないところに 赦しを  
疑いしかないところに、信仰を  
絶望しかないところに、希望を  
暗黒しかないところに、光を  
また、悲しみしかないところに、喜びを、  
どうか、みなぎらせてください。

慰められることを願うのではなく、  
慰める者となりますように。  
理解されるのではなく、  
理解することを  
愛されるのではなく、愛することを  
心から求める者になりますように。

わたしたちは与えることにおいて、  
受けるのです。  
赦すときに、自らも赦されるのです。  
そして死において、  
永遠の命に目覚めるのです。

ーアッシジのフランチェスコ(1181年～1226年)の祈り

## 主の祈り

天にましますわれらの父よ  
願わくは、み名をあがめさせたまえ。  
み国を来たらせたまえ。  
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
我らの日用の糧を今日も与えたまえ。  
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、  
我らの罪をも赦したまえ。  
我らをこころみに遭わせず、  
悪より救い出したまえ。  
国と力と栄えとは、限りなく汝のものなればなり。  
アーメン

### 期集会のご案内

主 日 礼 拝:毎週日曜日午前10時30分  
聖書を学び祈る会

昼の部:毎週水曜日 午後1時30分

夕の部:毎週水曜日 午後7時

読書会:随時(週報に案内を掲載します)

※前列からつめてお座りください。

※起立が困難な方は、体調にふさわしい姿勢で礼拝  
に参加してください。

日本キリスト教会富良野伝道所

# 週 報

年間主題

「主イエスに希望をおいて生きる群れ」

主題聖句

「天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。」

ーマルコによる福音書13章31節



伝道教会建設1952年4月17日

伝道所建設2005年3月21日

〒076-0024 北海道富良野市幸町5-6

Tel・Fax 0167-22-4527、090・8215・3971

教会ホームページ、QRコード

<https://io520jcf.wixsite.com/--hp>

Email [io520jcf@khaki.plala.or.jp](mailto:io520jcf@khaki.plala.or.jp)

Email [estr0413g76bap@ezweb.ne.jp](mailto:estr0413g76bap@ezweb.ne.jp)

教会口座番号(振込用紙の場合)19760 - 108531

店名九七八 店番 978 普通預金口座番号 0010853

牧師 小野寺泉

